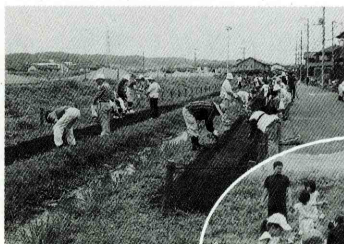


秋に色鮮やかなコスモスを……

平成22年6月20日(日)に花のまちづくり「第13回コスモスアベニュー事業」コスモスの種まきを豊田南土地区画整理事業地区内で開催しました。

当日は、梅雨の時期ということと、昨年度が雨の中での実施となってしまうことがあったため、天候をたいへん心配していたのですが、私のテルテルボウズが頑張ってくれたのか、梅雨の合間の晴天に恵まれました。好天に誘われ多くの参加者の皆さんが、思い思いにコスモスの種まきをされていました。

今回、まいた種は「センセイション」という種類で、秋には白・ピンク・紅と豊富な色彩にコスモスアベニューを彩ってくれることでしょう。また、9月中旬から10月中旬頃に開花するまでの間、間引きや草取りなどの維持管理を参加者の皆さんを中心に市と合同で行っていきます。是非、秋の開花の際にはそれぞれに



思いのつまった色鮮やかに風に揺れるコスモスをご覧ください。なお、今年度は例年秋に実施していましたが、菜の花の種まきイベントは花の咲きが年々悪化しているため、原因究明と改善を図ることを目的に休止となります。また、来年度には、より多くの市民のみなさんに花のまちづくり事業を周知していきたいという思いから実施場所の変更を予定しています。

引き続き、ご理解・ご協力をお願いします。

ふだん着でCO2をへらそう



～みんなで地球を助けよう！～

市では、次の世代に美しい地球を残すため平成20年8月に市民団体・関係機関団体の皆さんとともに「ふだん着でCO2をへらそう実行委員会」を立ち上げ、市民の皆さん一人ひとりに省エネを呼びかける活動を行っています。

●「ふだん着」とは……

これには二つの意味を込めています。肩肘張らずにできることをという意味と、それを「不断」の努力で続けるという意味です。まずは日ごろの生活習慣を少し見直し、無理なく続けられることから始めてみましょう。

●事業のマスコットが誕生しました
名前は「エコクマ」と「エコアラ」です。皆さんに省エネを啓発するマスコットとして誕生しました。



エコクマは全国に公募した中から選ばれました。寒いところの生まれなので、クールビズが得意です。エコアラは市内にある多摩動物公園のコアラがモチーフで、ウォームビズが得意です。このマスコット達は、今年の3月27日に開催された「日野市環境フェア」でデビューし、子どもたちに大人気でした。また、これまでも新選組まつり、日野駅と高幡不動駅の駅前や市内事業所でも通勤者の皆さんにCO2削減を呼びかけるなどの活動を行っています。

●これからの活動と皆さんへのお願い

各種イベントに登場し、お年寄りから子どもまで幅広い年齢層の皆さんに働きかけていきます。地球温暖化を防ぐには、皆さんの毎日の行動の積み重ねが必要です。子ども達の未来のため、省エネの継続をお願いします。

多摩川・浅川 クリーン作戦

晴天に恵まれた4月18日(日)。土手を吹きぬける風の強さがちょっと気になりましたが、青空の美しい日で清掃活動を実施するには最適な清掃日和でありました。

集合場所は、一昨年より一箇所増えて、9箇所となりました。一般参加の方、自治会の方、子供会の方、いろいろな方々に参加していただきました。なんと1,399名の方が多摩川と浅川の土手に集まって清掃してくださいました。集められたごみの量は、可燃ごみが1.23トン、不燃ごみが1.71トン、粗大ごみが1.24トン。なんと総重量は、4.18トンになります。

参加者の皆様には、多摩川・浅川の美化にご協力いただきありがとうございます。私たちが身近で自然の美しさを教えてくれる多摩川と浅川がごみのない美しい川になるように願ってやみません。

(K・A)